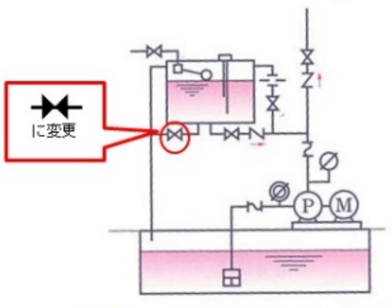
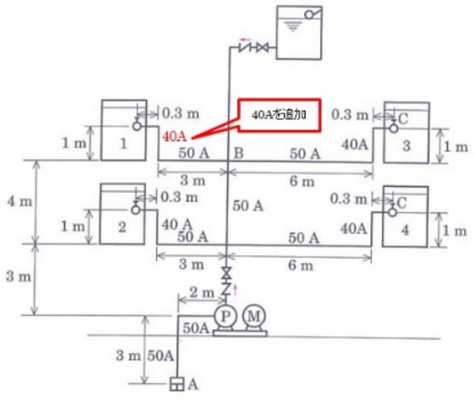
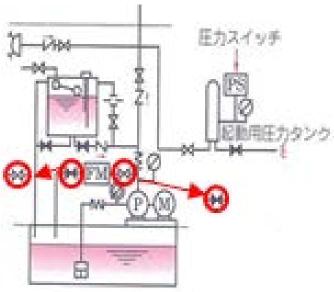
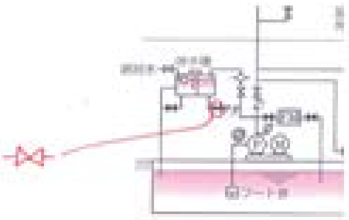
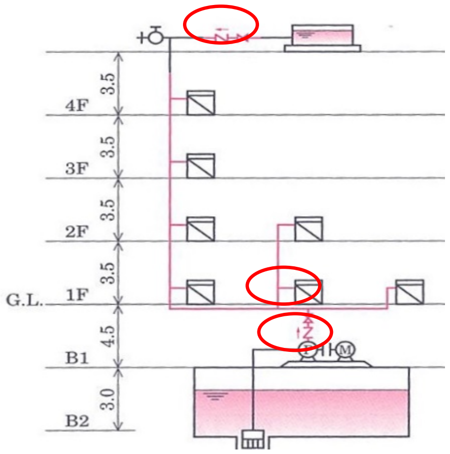
「ラクラクわかる！1類消防設備士 集中ゼミ」正誤表（第1版第1～2刷用）

頁	当該箇所	誤	正
ⅷ	(3)② 3行目	さらに実技試験の「鑑別の一部」が免除となります。	【※削除】
4	表1 下から5段目	侵入口	進入口
		侵入場所	進入場所
5	問2 選択肢(3)	侵入口	進入口
		侵入場所	進入場所
6	下から1行目	…立入検査を行うができます。	…立入検査を行うことができます。
9	問1 解説5行目	不特多数	不特定多数
13	問3 1行目	正しいものはどれか。	誤っているものはどれか。
	問3 解答	(1)	(4)
18	表1 上から5段目	二酸化炭素消火設備	不活性ガス消火設備
20	1行目	消防用設設備は、…	消防用設備は、…
21	問1 解説 2行目	特定放火設備(放火戸)	特定防火設備(防火戸)
24	(1)3行目	…6ヵ以内毎に…	…6ヵ月以内毎に…
28	(2)⑤1～2行目	…免状を交付した知事あてに再交付申請をしなければなりません。	…免状を交付、または書換えをした知事あてに再交付申請をすることができます。
29	問2 選択肢(1)	…しなければならない。	…することができる。
32	表1 (1)	【※下記のように罫線の位置を修正】 (1) イ 劇場、映画館、演芸場等 / ロ 公会堂、集会場 | 500 | 1000 | 1500 | 100 | 200 | 300	
33	問3 選択肢(2)	(2)屋外消火設備…	(2)屋外消火栓設備…
34	表1 (6)	【※右記のように修正】	(6) イ 病院（ベッド数20以上）【3000】 / 診療所、助産所等【6000】 | 1000 | 1500 ロ 要介護施設（救護施設等） | すべて(275) ハ 介護を要しない施設・ ニ 幼稚園、特別支援学校等 | 【6000】 | 1000 | 1500 (9) イ 蒸気、熱気浴場等
	下から3行目	…複合用途火対象物…	…複合用途防火対象物…
	下から1行目	…6-1-1.5、…	…一般6-1-1.5、…
35	問1 選択肢(3)	延べ床面積が3500 ㎡で3階建ての病院(ベット数20以上)	延べ床面積が1000 ㎡で2階建て、「特定診療科」(避難困難な要介護者のための診療科)を設置する診療所(ベッド数5)
	解説 1～2行目	…(6)項ロに該当するので275 ㎡以上で設置を要します(平成27年4月1日以降は面積に関係なく設置を要します)。	…(6)項ロの特別養護老人ホームは、延べ床面積に関係なくスプリンクラーの設置を要します。
	解説 4行目	(3)は設置要件の3000 ㎡以上に該当するので設置を要します。	(3)はベッド数4以上で、延べ床面積に関係なく設置を要します(平成28年4月法改正)。
37	上から3行目	屋内消火栓設備	【※削除】
41	問1 選択肢(4)	小型消火設備	小型消火器

頁	当該箇所	誤	正
44	図 1　テスト放水口	【※　常時開（白い三角）】	【※　常時閉（黒い三角）】
48	表 1　4 行目	放射圧力範囲	放水圧力範囲
49	問 1　選択肢（3）		
56	（1）②2 行目	定格揚程	定格全揚程
72	⑨	加圧送水措置…	加圧送水装置…
74	下から 5 行目	感熱部	感熱体
77	問 1　選択肢（3）ウ	一斉開放弁作動	一斉開放弁開放
	問 1　選択肢（4）ウ		
	解説　下から 1 行目	…一斉開放弁を作動…	…一斉開放弁を開放…
81	問 2　解説 1 行目	流水検知器	流水検知装置
84	上から 4 行目	…開放弁（b）が作動…	…開放弁（b）が開放…
	下から 1 行目	加圧開放型	加圧開放式
90	表　2　開放型ヘッド（舞台部が 10 階以下）	L＝（最大設置階の個数×1.6）…	L＝（最大放水区域の設置個数×1.6）…
91	問 2　選択肢すべて	…m^3 以上	…L/min 以上
93	図 3　右端	タンバクル付吊金具	ターンバックル付吊金具
	問 1　選択肢（3）	（小弁）	（子弁）
	問 1　解説		
99	図 3　右端	タンバクル付吊金具	ターンバックル付吊金具
100	(1)1行目	レッスン 3-14	レッスン 3-13
	下から 4 行目	0.7 m 以上	0.75 m 以上
102	下から 6 行目、図 4	区画境界線	区画境界堤
103	問 3 選択肢(1)		
109	問 1　選択肢（4）	…天井下に幅、幅…	…天井下に、幅…
	問 2　選択肢（2）	本籍	本箱
116	④	0.7m	0.75m
118	上から 2 行目	…消火薬剤（強化液など）を放水…	…消火薬剤（強化液など）を放出…
120	上から 2 行目	…消火薬剤を放水…	…消火薬剤を放出…
	上から 4 行目	…自動的に放水…	…自動的に薬剤を放出…
128	表 1　最下段「時間容量」	なし	30 分間以上
129	問 1　解説（4）	蓄電池設備はアンペア容量〔Ah〕であり、時間容量はありません。	蓄電池設備の時間容量は、30 分以上です。
158	上から 6 行目	…対抗するように…	…対向するように…
159	問 1　解説 3 行目	3000	3300
169	問 1　選択肢（3）	密度 γ と比重量 ρ …	密度 ρ と比重量 γ …
181	問 1　選択肢（4）	（4）焼き慣らし	（4）焼きならし
195	問 2　図 B	ブレーパイプ	プレーパイプ
198	図の下　3 行目	j）水温上昇防止逃し管	j）水温上昇防止用逃し管
201	問 1　解答①、解答⑩	消防配管内、消防管内	消防用配管内

<table>
<tr><th>頁</th><th>当該箇所</th><th>誤</th><th>正</th></tr>
<tr><td>203</td><td>問 1 解答⑨</td><td>…地区ベル(③)を鳴動させ、流水検知装置の圧力スイッチからの信号を受信して電磁弁(⑥)を作動させる。</td><td>…電磁弁(⑥)を作動させ、流水検知装置の圧力スイッチからの信号を受信して地区音響装置(③)を鳴動させる。</td></tr>
<tr><td>210</td><td>図 8 表題、表 1 図 8</td><td rowspan="2">ハンドル</td><td rowspan="2">開栓器</td></tr>
<tr><td>211</td><td>解答(8)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">214</td><td>表 1 図 4</td><td>下向き</td><td>上向き</td></tr>
<tr><td>表 1 図 5</td><td>上向き</td><td>下向き</td></tr>
<tr><td rowspan="2">215</td><td>問 1 解説 1 行目</td><td>シーリング</td><td>シーリングプレート</td></tr>
<tr><td>解答 問 2(1)</td><td>下向き</td><td>上向き</td></tr>
<tr><td>226</td><td>表 1 図 4</td><td>右方向へ</td><td>左方向へ</td></tr>
<tr><td>235</td><td>問 1 解答(1)</td><td>$1/2D$</td><td>$D/2$</td></tr>
<tr><td>240</td><td>図 3 表題</td><td>ピトーゲージと測定方法</td><td>ポンプの揚程曲線</td></tr>
<tr><td>244</td><td>図 1 左下</td><td>フレキシブル継手</td><td>可とう継手</td></tr>
<tr><td>245</td><td>上から 1 行目</td><td>…は自動的に停止し、…</td><td>…を手動で停止します。…</td></tr>
<tr><td>244</td><td>図 1 右中央</td><td rowspan="2">自動警報弁</td><td rowspan="2">自動警報装置</td></tr>
<tr><td rowspan="4">246</td><td>(1) 見出し</td></tr>
<tr><td>上から 11 行目</td><td>地区鳴動装置</td><td>地区音響装置</td></tr>
<tr><td>上から 13 行目</td><td>自動警報装置付圧力計</td><td>流水検知装置付圧力計</td></tr>
<tr><td>図 1 左中央</td><td>流水検知装置(自動警報装置)</td><td>流水検知装置</td></tr>
<tr><td>247</td><td>問 1 解答 手順⑦</td><td>起動用圧力タンク内の圧力が上昇し、スプリンクラーポンプは自動的に停止し、…</td><td>起動用圧力タンク内の圧力が設定値まで上昇したら、スプリンクラーポンプを手動停止する。…</td></tr>
<tr><td>250</td><td>下から 11 行目</td><td>地区鳴動装置</td><td>地区音響装置</td></tr>
<tr><td>254</td><td>図 2</td><td colspan="2">【※右記のように図を修正】


● 図 2 呼水槽まわりの配管（手順 2）●</td></tr>
<tr><td>256</td><td>図 1 凡例</td><td>IV 管</td><td>IV 線</td></tr>
<tr><td>261</td><td>問 1 図中</td><td colspan="2">【※右記のように図を修正】

</td></tr>
</table>

頁	当該箇所	誤	正
262	図 2　下方 【2 か所】	【※右記のように図を修正 （左の仕切弁の記号：「閉」→「開」）、 （右の仕切弁の記号：「開」→「閉」）】	
264	図 3　左下方	【※下記のように図を修正 （左から 2 番目の仕切弁記号： 「閉」→「開」）】	
265	問 1　左下方		
266	図 1　左下方		
267	問 1　左下方		
265	問 1 解答（1）3 行目	呼水槽付止水弁が常時閉となっている。	【※削除】
275	問 8　選択肢（3）	屋内消火全	屋内消火栓
276	問 11　選択肢（3）、（4）	…延べ面積…	…延べ床面積…
277	問 17　1 行目	屋内消火栓設備の放水性能…	消火栓設備のノズルの放水性能…
	問 17　選択肢（4）	補助散水栓	易操作性 1 号消火栓
		0.17～0.7MPa　　90L/min 以上	0.17～0.6MPa　 130L/min 以上
279	問 26　選択肢（4）	…油分分離装置付…	…油分離装置付…
289	問 17 解答	（1）	（2）
	問 17 解説	（2）は放水量が誤りで 70 L/min が正しい。（3）は放水量が誤りで 350 L/min が正しい。（4）は放水圧力、放水量ともに誤りで、（2）の 2 号消火栓と同じ規格です。	（1）は放水量が誤りで 130 L/min が正しい。（3）は放水量が誤りで 350 L/min が正しい。（4）は放水圧力が誤りで 0.17～0.7 MPa が正しい。
290	問 28　解説　2 行目	0.6～1.0m	0.5～1.0m
294	問 1（解答）図	【※下記のように図を修正 （上下 2 か所：矢印追加、 中央 1 か所：横線を追加）】	
296	問 2　選択肢（4）	侵入口	進入口
		侵入場所	進入場所
299	問 18 選択肢（3）	…必要な圧力は、…	…必要な全揚程〔m〕は、…
301	問 27 選択肢（2）	放射圧力範囲	放水圧力範囲
303	問 34 選択肢（4）	…油分分離装置付…	…油分離装置付…
310	《条件》 5	…間仕り…	…間仕切り…

頁	当該箇所	誤	正
313	問 10 選択肢(4)	設置義務(2100 ㎡以上)→2700 ㎡…	設置義務(1500 ㎡以上)→2500 ㎡…
	問 18 解説 1 行目	…〔MPa〕…	…〔m〕…

オーム社(180711)　ISBN : 978-4-274-21683-1